オタゴ大学ランゲージセンター留学報告

教育学部 学校教育課程 小中一貫教育コース
中学校主免 英語専修　1 年　大下幸希

○派遣：ニュージーランド・オタゴ大学ランゲージセンター

○派遣期間：平成 29 年 2 月 18 日～平成 29 年 3 月 18 日

○渡航時の学年：1 年次

○渡日前の手続きについて
・参加に至った経緯について
　将来、英語の教員になりたいと思っているので、実際に英語を使わざるをえない環境に身を置くことで、英語力を向上させたいと思ったから。

・渡航に関する手続きについて
　大学側が申し込みなどはしてくれました。

・査証取得
　なし

★体験記

○生活費
　私はカードを持っていかなかったので、日本円で約 10 万円を NZ ドルに換算して持って行きました。食事は、ホストファミリーが三食用意してくれるので、むこうではあまり食事のためにお金は使いませんでした。

○ホームステイ先の環境
　とても素敵な家族でした。部屋も自分の部屋が一部屋与えられます。食事も何も問題ありませんでした。家に小学生の子が 2 人と幼稚園の子が 1 人いたので、生活時間（食事や就寝）が日本より早めでした。家に帰ってからは子どもたちと遊んだりしていました。

○大学のサポート状況
　すべての方が優しくサポートしてくれました。

○授業の様子
　午前中は、Grammar, Writing, Listening, Speaking を行い、午後は TOEIC または IELTS の授業でした。

○他の留学生たちの様子
　中国や韓国、タイなどのアジア圏や、アメリカ、オセアニアから来ている人もいました。みんなとても和やかで、関わりやすかったです。

○現地学生との交流
　困っていることがあって尋ねると、優しく教えてくれました。

○街の様子
　大学のキャンパス自体が大きな街という感じでした。周辺にはスーパーや大きなストリート、さまざまなお店など、何でもあります。バスも通っているし、とても便利でした。

○今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
　行く前はいろいろと不安なこともあると思いますが、実際に行くと、とても楽しいです。このプログラムは一ヶ月のものなので、この一ヶ月で英語がぺらぺらになるとまではいけない部分もありますが、自分の意識によっては、英語力をあげることもできると思います。現地で多くの人と関わって、交流を広げることもできます。ぜひ、ニュージーランドで勉強してみてください。